



平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月8日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9632 URL <http://subaru-kougyou.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 佐波 宏夫 (TEL) (03) 3213-2861
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日 配当支払開始予定日 平成26年10月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の連結業績 (平成26年2月1日～平成26年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	10,855	18.2	1,398	83.5	1,419	78.1	859	68.0
26年1月期第2四半期	9,184	5.0	762	38.4	796	32.9	511	102.5

(注) 包括利益 27年1月期第2四半期 849百万円(76.9%) 26年1月期第2四半期 480百万円(70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	32.88	—
26年1月期第2四半期	19.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第2四半期	20,520	17,194	81.8
26年1月期	19,698	16,446	81.5

(参考) 自己資本 27年1月期第2四半期 16,793百万円 26年1月期 16,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	3.75	—	3.75	7.50
27年1月期	—	3.75	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想 (平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	10.1	1,500	46.4	1,520	42.2	900	40.8	34.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年1月期2Q	26,620,000株	26年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	474,961株	26年1月期	470,752株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年1月期2Q	26,147,291株	26年1月期2Q	26,157,379株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策の効果により、緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れや原材料費の高騰などの懸念材料もあり、楽観視できない状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は108億5千5百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益は13億9千8百万円（前年同期比83.5%増）、経常利益は14億1千9百万円（前年同期比78.1%増）、四半期純利益は8億5千9百万円（前年同期比68.0%増）となりました。

なお、期中5月より、連結子会社スバル・ソーラーワークス株式会社において、太陽光発電事業を開始し、大塩第一発電所（兵庫県姫路市所在 0.96MW）が稼働を始めました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：道路事業は、公共事業関連予算の実行により順調に推移しておりますが、労務賃金や資材価格の上昇に加え建設技能者の不足もあり、引き続き難しい状況での事業展開となりました。このような状況の中、積極的な営業活動を展開し、実行予算管理の徹底に努めました結果、受注工事の増工、単発工事の竣工や雪氷対策作業などもあり、当事業の売上高は93億9千6百万円（前年同期比23.0%増）、セグメント利益は14億2千万円（前年同期比88.2%増）となりました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、期中9作品を上映し、「神聖ローマ、運命の日 オスマン帝国の進撃」、モスクワ国際映画祭で2冠に輝いた「私の男」などの作品は好評を博しましたが、全体的には低調に推移し、売上高は前年同期をやや下回りました。

飲食事業は、各店舗において接客サービスの向上および快適な店づくりに努め、概ね順調に推移しましたが、一部店舗において近隣ビルの入居状況の変化により集客が伸び悩み、売上高は前年同期並みとなりました。

飲食物品の販売事業は、炭酸飲料類、防災グッズなどの販売は堅調に推移しましたが、ミネラルウォーターおよび高速道路売店関連の商品販売がふるわず、売上高は前年同期を下回りました。

マリーナ事業は、ヨットレース「スバル ザ カップ」などのイベントを行い、顧客サービスの充実を図り、積極的な事業運営に努めましたところ、契約艇数は高水準を維持しました。売上高は、業務効率化のため船舶修理業務を提携業者に移管したことにより、前年同期並みとなりましたが、利益については向上いたしました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は12億2千万円（前年同期比2.7%減）となりましたが、事業の合理化に努めました結果、セグメント利益は9千3百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

不動産事業：不動産事業は、銀座スバルビルなどの賃貸物件につきましては、概ね順調に推移しましたが、吉祥寺スバルビルおよび賃貸用倉庫について稼働率が改善せず、当事業の売上高は2億3千7百万円（前年同期比17.8%減）、セグメント利益は1億3千2百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少、未成工事支出金の減少等がありましたが、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ8億2千1百万円増の205億2千万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等がありましたが、未払法人税等の増加等により前連結会計年度末に比べ7千4百万円増の33億2千6百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ7億4千7百万円増の171億9千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年6月9日に公表いたしました平成27年1月期通期の連結業績予想を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,987,436	5,767,683
受取手形及び売掛金	3,621,023	3,081,262
有価証券	674,164	684,336
商品	89,307	89,344
未成工事支出金	903,503	232,532
原材料及び貯蔵品	120,087	91,374
繰延税金資産	57,722	85,448
短期貸付金	1,220,000	1,200,470
その他	124,903	205,941
貸倒引当金	△62,135	△36,772
流動資産合計	10,736,012	11,401,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,524,812	2,470,705
機械装置及び運搬具(純額)	404,970	725,918
土地	4,060,705	4,060,705
建設仮勘定	148,400	147,853
その他(純額)	136,418	139,038
有形固定資産合計	7,275,307	7,544,221
無形固定資産	29,961	33,966
投資その他の資産		
投資有価証券	248,110	131,748
繰延税金資産	65,775	58,395
差入保証金	821,728	823,560
保険積立金	400,704	406,238
その他	151,105	148,811
貸倒引当金	△30,045	△28,278
投資その他の資産合計	1,657,379	1,540,476
固定資産合計	8,962,648	9,118,664
資産合計	19,698,661	20,520,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 1 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成26年 7 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,305,101	1,113,396
未払法人税等	205,065	591,414
賞与引当金	66,010	75,956
役員賞与引当金	9,750	—
その他	940,696	856,290
流動負債合計	2,526,622	2,637,058
固定負債		
繰延税金負債	16,922	9,097
退職給付引当金	182,876	167,216
P C B 処理引当金	4,528	—
資産除去債務	183,822	203,341
その他	336,977	309,400
固定負債合計	725,127	689,055
負債合計	3,251,750	3,326,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	13,791,671	14,553,338
自己株式	△156,497	△158,019
株主資本合計	16,023,202	16,783,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,352	10,178
その他の包括利益累計額合計	29,352	10,178
少数株主持分	394,355	400,647
純資産合計	16,446,910	17,194,173
負債純資産合計	19,698,661	20,520,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	9,184,391	10,855,531
営業費用	7,825,994	8,880,572
売上総利益	1,358,396	1,974,959
一般管理費	596,246	576,731
営業利益	762,150	1,398,227
営業外収益		
受取利息	14,852	2,731
受取配当金	15,634	954
固定資産受贈益	—	6,192
その他	13,970	14,883
営業外収益合計	44,456	24,762
営業外費用		
支払利息	480	277
デリバティブ評価損	4,498	—
為替差損	1,089	1,131
その他	3,693	2,562
営業外費用合計	9,761	3,971
経常利益	796,845	1,419,017
特別利益		
固定資産売却益	18,358	2,997
投資有価証券売却益	83,511	20,288
保険解約戻戻金	2,809	918
その他	315	—
特別利益合計	104,993	24,204
特別損失		
固定資産売却損	65	428
投資有価証券売却損	—	521
抱合せ株式消滅差損	—	6,246
特別損失合計	65	7,195
税金等調整前四半期純利益	901,774	1,436,026
法人税、住民税及び事業税	369,070	573,514
法人税等調整額	△8,863	△13,414
法人税等合計	360,206	560,099
少数株主損益調整前四半期純利益	541,567	875,926
少数株主利益	29,756	16,199
四半期純利益	511,811	859,727

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	541,567	875,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,282	△26,502
その他の包括利益合計	△61,282	△26,502
四半期包括利益	480,285	849,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,922	840,552
少数株主に係る四半期包括利益	11,363	8,871

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	7,640,217	1,254,801	289,372	9,184,391	—	9,184,391
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	376,664	32,297	408,961	△408,961	—
計	7,640,217	1,631,465	321,670	9,593,353	△408,961	9,184,391
セグメント利益	754,745	72,775	178,807	1,006,328	△244,177	762,150

(注) 1 セグメント利益の調整額△244,177千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	9,396,771	1,220,878	237,881	10,855,531	—	10,855,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	361,564	34,960	396,524	△396,524	—
計	9,396,771	1,582,442	272,842	11,252,055	△396,524	10,855,531
セグメント利益	1,420,484	93,144	132,924	1,646,553	△248,325	1,398,227

(注) 1 セグメント利益の調整額△248,325千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。